

# プラウ・ブロワ-アタッチメント



写真提供：西日本高速道路総合サービス沖縄（株）

散水車による排除



写真提供：西日本高速道路総合サービス沖縄（株）

エンジンブロワ-による排除

- ①給水が頻繁に必要
- ②給水待ち時間ロス
- ③給水のための回送時間ロス

効率化  
省力化

- ①多くの作業員が必要
- ②施工速度が遅い
- ③建設業務労働者の不足

給水不要。大風量7人力。雪氷車両有効活用

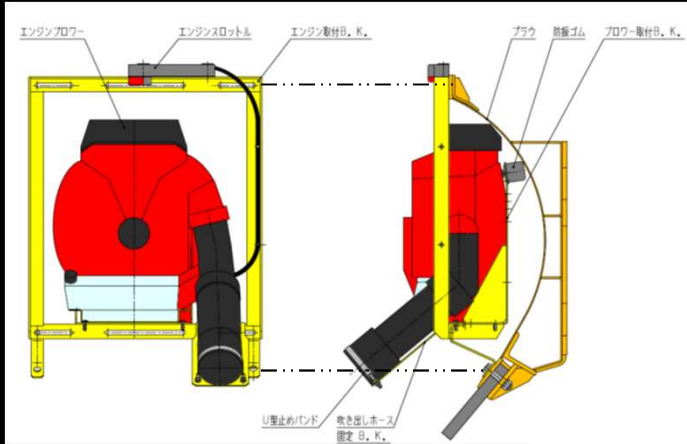


濡れ落ち葉の排除状況（作業速度：約10 Km/h）

## 製品概要

- 本アタッチメントは、(株)丸山製作所製エンジンブローワーBL9000※<sup>1</sup>搭載用
- 最大風量：約200m<sup>3</sup>/分（28.3m<sup>3</sup>/分・基×7基）※<sup>1</sup>
- 連続運転時間：約60分（燃料容量2.1ℓ、連続フルスロットル状態）※<sup>1</sup>
- 質量：約25Kg/基（エンジンブローワー：約11Kg※<sup>1</sup> +アタッチメント：約14Kg）
- 燃料の種類：混合ガソリン※<sup>1</sup>（50：1）

特願2020-150698



正面図

側面図

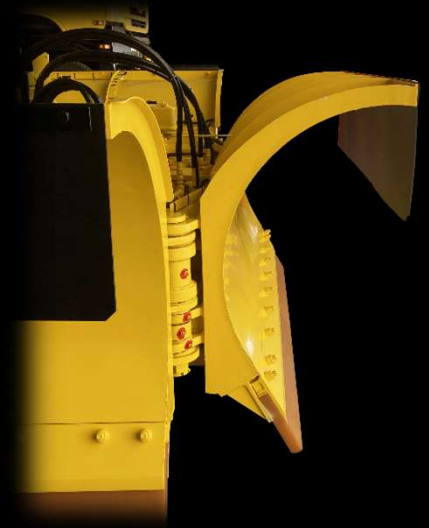


アタッチメント装着状況(センタープラウ)

- 他のエンジンブローワーを使用する場合は、別途、製作を受け賜われます。
- エンジンブローワーは、取外しが可能で、通常のプロワーとしても使用できます。（別途、取外し組立後、エンジンブローワー付属のダクト等を使用してください）

## 使用上のご注意

- 装置は取付順番どおりに装着し、始業前点検を行い作業してください。
- 強風下（向かい風下）での使用は、作業効率が下がる場合があります。
- プラウ形状が異なる場合（右写真参照）は別途製作が可能です。
- 装着後の車両重量バランスを取るため、溶液タンクに500kg程度の水を積載し運転するようにしてください。
- 作業前に各種取付ボルトを点検し確実な固定を確認してください。
- 連続作業は1時間を目安に本体停止時間15分程度とってください。
- エンジンブローワの取扱いは、使用する機械の取扱説明書を参照してください。
- ブロー吸気周囲に落葉が固着しないよう運用し、プラウは必ず路面より浮かせた状態をご利用ください。（作業終了時は地面へ）
- エアフィルターはその都度清掃し、カバー固定を確認してください。
- 当装置を装着した状態で道路を通行できません。取り付けたまの走行は通行止め区間内のみご利用ください。（車検取得した場合除く）
- 機械保管時期には燃料を空にして保管ください。
- 新たな知見及び改良等のため、予告なしに商品の外観、データ、仕様等を変更する場合があります。



寒冷地対応プラウ  
(別途製作)

製造・販売：範多機械株式会社

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2-14-21

TEL:06-6472-1411(代表) <https://www.hantak.co.jp/>

技術協力：西日本高速道路メンテナンス関西株式会社

〒567-0032 茨木市西駅前町5-1 京都銀行茨木ビル6階

TEL:072-627-8851 <https://www.w-m-kansai.co.jp>

技術協力：西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社

〒567-0032 茨木市西駅前町5-26

TEL:072-631-5330 <https://www.w-e-kansai.co.jp>

2023.03.22